

高知市 × 移住

暮らすに

ぼちり
通信

海へ、山へ、車で約25分。
都会と田舎
両方の魅力をほどよく持った
高知市の暮らしをご紹介します。

2019
平成31年

3 月号



土佐藩 初代藩主

やまうち かつとよ
山内 一豊



山内一豊は、天文14（1545）年、尾張国に生まれ、父の死後、流浪の末いくつかの主君に仕えたのち、織田信長の家臣であった豊臣秀吉に仕えた。信長の越前朝倉攻めでは秀吉の配下として武功をあげ、400石の領地を与えられた。本能寺の変で信長が死去し秀吉の天下となると、そのもとで数々の功績を重ね、近江長浜2万石、遠州掛川5万石を与えられ、検地や築城、城下町経営に手腕を発揮した。

慶長5（1600）年の関が原の戦いでは徳川方に味方し、土佐一国を与えられ、一豊は初代土佐藩主となった。

土佐は当時、長宗我部氏が治めていたが、関が原の戦いで石田三成に味方し敗北したため、家康から領土を取り上げられた。それを不服とし、長宗我部盛親の遺臣が浦戸城の明け渡しに反対する一揆（浦戸一揆）を起こしたが、徳川方による派遣軍がこれを鎮圧し、関が原の戦いの翌年、一豊は浦戸城に入城した。その後、高坂山に高知城を築き、領国経営に尽力した。

土佐に入国から5年、慶長10（1605）年に61歳で亡くなった。

詳しくは高知城ホームページ (http://kochipark.jp/kochi_jyo/) をご覧ください。

山内一豊の妻（1557～1617年）



山内一豊の正室で、名前は「千代」または「まつ」と伝えられるが定かではない。一豊のために10両の金を出して駿馬を買った逸話や、まな板代わりに枡を裏返して使い儉約した話など、「内助の功」で夫を支えた賢婦の鏡として知られる。

一豊の死後、仏門に入り「見性院」の法号を受けた。

～和で綴る花と灯り～ 高知城花回廊



春の高知城を彩るイベント「高知城花回廊」が今年も開催。
期間中、高知城の追手門から天守閣までの会場全体が、生け花や土佐和紙の灯籠などで彩られます。
花と灯りが織りなす「なごみ」の世界へ、ぜひご来場ください。



期間 4月5日(金)～7日(日)

時間 18:00～22:00(最終日のみ21:00まで)

会場 高知城・高知公園
(入場無料)

問合せ (公社)高知市観光協会
Tel 088-823-4016

どろんこ祭り

400年以上の歴史を持つ春の祭りで、女性が男性の顔にどろを塗る、女天下の神田祭り(どろんこ祭り)。

午前中は今までどおりのどろんこ祭りですが、今年は午後「神田どろ塗り合戦」が開催されます。

一番多くの男性にどろを塗った女性を“はちきん大将”、ほとんど塗れなかった女性は“神田姫”、一番多くの女性にどろを塗られた男性は“誉れの敗者”、どろを塗られなかった男性を“無念の勝者”として表彰します。

4月6日(土)は出店もあります。ぜひ、お越しください。

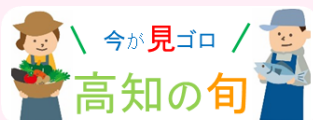
日時 4月6日(土) 10:00～16:30
(神田どろ塗り合戦は14:30～16:30)

会場 若宮八幡宮・鎮守の森公園
(高知市長浜6600)

問合せ 若宮八幡宮
Tel 088-841-2464



若宮八幡宮
ホームページ



市民の花 「トサミズキ」

高知県の特産種で、高知市周辺の蛇紋岩地帯に多く自生。根元から株立ち状に数幹が立ち上がり、まだ葉の開かない早春に黄色い花を穂状に垂れ下げて咲かせる。花は可憐で、土佐の名がついた高知市を代表する花として、1996(平成8)年12月に市民の花に選定された。





あかるいまち



高知市では、毎月、「高知市広報あかるいまち」を各ご家庭にお届けしています。その紙面の中からオススメ記事をご紹介します。

企画展「遍路石を巡って」 ～春野路を往く～

高知市春野町内に残る、江戸中期から昭和初期までの遍路石を巡って、遍路石と遍路道周辺の史跡や名所を紹介いたします。

また、春野町に伝わる若者の風習「ばぶれ遍路」についても、使用された道具とともに展示します。

期間 8月31日(土)まで
時間 10時～18時(土・日曜日は17時まで)
場所 春野郷土資料館(高知市春野町西分340)
※毎週月曜日・祝日・毎月(8月を除く)第3金曜日は休館

入館料 無料



お問い合わせ
春野郷土資料館
Tel 088-894-2805

わんぱーくこうちまつり

3月23日(土)～4月7日(日)は園内にチューリップの塔を展示します。4月7日(日)には10時から楽しいイベントを開催します。なお、期間中は毎日開園します。

場所 わんぱーくこうち(高知市棧橋通6-9-1)
入園料 無料



お問い合わせ
(公財)高知市都市整備公社 公園管理課
Tel 088-834-1890

高知市×移住 INFORMATION

「よさこい移住応援隊と正調よさこいを体験しよう！」を開催しました

3月3日(日)に、高知よさこい情報交流館で「よさこい移住応援隊と正調よさこいを体験しよう」を開催しました。

まずは、鳴子作りを体験♪バチの色がたくさんあって、どれを選ぶか悩ましい…。皆さん個性的で素敵な鳴子を作っていましたよ！

続いては、作った鳴子を手にも、正調よさこい鳴子踊り体験に挑戦！よさこい移住応援隊の楽しい指導で、無事に振り付けを覚えることができました。最後に全員で円になって踊り、会場は大変な盛り上がりとなりました。



二段階移住支援事業費補助金

高知県内への二段階移住を考えている方に、一段階目の移住・滞在となる高知市でのお試し移住費用等を補助しています(上限22万円)。



高知市内でお試し移住(建物賃貸借契約の締結)をする前に高知市に申請が必要です。まずはご相談ください。

二段階移住とは

高知県内に移住するにあたって、まずは比較的都市部である高知市に移住・滞在(1ステップ目)していただき、そこを拠点に高知県内を巡りながら自分に合った場所を見つけて、最終的に安心して移住(2ステップ目)していただく、移住の一つの方法です。

お問い合わせ
高知市政策企画課
移住・定住促進室
Tel 088-823-8813



- 「ほっちり通信」は、移住相談会やイベント等でご相談いただいた方、高知市へ転入された際に転入者アンケートにお答えいただいた方のうち、暮らしに関する情報の送付を希望された方に毎月お送りしています。
- メールでの配信を希望される場合は、「氏名」「受信を希望するメールアドレス」を記入の上、「kochi-life@city.kochi.lg.jp」まで送信してください。
- 引越しをされた方、情報の送付を希望されない方は、お手数をおかけしますがご連絡をお願いします。
- すでに高知市に転入された方については、原則として転入した月から2年間お送りします。

高知市政策企画課 移住・定住促進室

〒780-8571 高知市本町4丁目1番24号 本町仮庁舎3階
Tel 088-823-8813 Fax 088-823-9382 Mail kochi-life@city.kochi.lg.jp
高知市の移住・定住に関する情報は

